

コスモ石油株式会社

2010年度第3四半期決算説明

2011年2月3日

取締役 常務執行役員：宮本 諭

【10年度3Q実績】 連結損益の概要 前年同期比

(億円)

	10年度 第3四半期 10/4-12月	09年度 第3四半期 09/4-12月	増減
売上高	19,958	18,006	1,952
売上原価	18,446	16,909	1,537
販管費	943	993	△ 50
営業利益	569	104	465
営業外損益	△ 56	10	△ 66
経常利益	513	114	399
特別損益	△ 91	△ 69	△ 22
法人税等	246	214	32
少数株主利益	31	16	15
四半期純利益	145	△ 185	330

【参考】

在庫評価の影響	△ 38	468	△ 506
在庫評価除き 営業利益	607	△ 364	971
在庫評価除き 経常利益	551	△ 354	905

	10年度3Q実績	09年度3Q実績	前年同期比
連結経常利益	513億円	114億円	399億円
在庫評価の影響(※)	△38億円	468億円	△506億円
連結経常利益 (在庫評価影響除き)	551億円	△354億円	905億円
受入原油価格 為替	原油: 77.60\$/B 為替: 87.43円/\$	原油: 65.28\$/B 為替: 93.84円/\$	原油: 12.32\$/B 為替: △6.41円/\$

連結経常利益 セグメント別内訳

	10年度3Q実績	09年度3Q実績	前年同期比
石油事業	241億円	△83億円	324億円
石油事業 (在庫評価影響除き)	279億円	△541億円	820億円
石油化学事業	△10億円	34億円	△44億円
石油化学事業 (在庫評価影響除き)	△10億円	24億円	△34億円
石油開発事業	278億円	192億円	86億円
その他事業他	4億円	△29億円	33億円

※在庫評価の影響 石油事業:△38億円、石油化学事業:0億円、その他事業他:0億円

単位:億円



単位:億円

	実績 (10年12月末)	前期末 (10年3月末)比
営業活動によるキャッシュ・フロー	2	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 577	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 760	-
期末のキャッシュ残高	940	△ 1,349

休日影響
約△700億円を含む

	実績 (10年12月末)	前期末 (10年3月末)	増減
総資産	16,026	16,450	△ 424
純資産	3,366	3,316	50
自己資本	3,173	3,157	16
自己資本比率	19.8%	19.2%	0.6ポイント改善
有利子負債	7,090	7,777	△ 687
有利子負債依存度	44.2%	47.3%	3.1ポイント改善
D/Eレシオ(倍)	2.2	2.5	0.3ポイント改善
ネット有利子負債※	6,150	5,488	662
有利子負債依存度	38.4%	33.4%	5.0ポイント悪化
D/Eレシオ(倍)	1.9	1.7	0.2ポイント悪化

※有利子負債総額から現預金および短期運用資金残高を控除したもの

補足資料

- P5 : 【10年度3Q実績】 原油コスト・処理量、稼働率、感応度、原油生産数量
- P6 : 【10年度3Q実績】 販売数量
- P7 : 【10年度3Q実績】 セグメント別実績：前年同期比
- P8 : 【10年度3Q実績】 連結 設備投資の概要
- P9 : 【10年度3Q実績】 セルフSS展開／ザ・カード発券状況
- P10 : 【10年度3Q実績】 人員数、油槽所数、SS数、カード枚数推移
- P11 : 【ご参考】 軽油輸出の実績・マージン環境
- P12 : 【ご参考】 石油化学事業 アロマ市況①
- P13 : 【ご参考】 石油化学事業 アロマ市況②

【1】原油コスト・原油処理量・稼働率

		10年度3Q実績	09年度3Q実績	前年同期比	
受入原油	原油(FOB) \$/BBL	77.60	65.28	12.32	—
	為替レート ¥/\$	87.43	93.84	△ 6.41	—
	受入原油代(税込) ¥/KL	45,956	41,745	4,211	—
原油処理	原油処理量千KL	18,891	18,921	△ 30	99.8%
	トッパー稼働率(CD)	77.8%	68.1%	9.7%	—
	トッパー稼働率(SD)	89.4%	85.6%	3.8%	—

※SD: 定期整備等の影響を除いた稼働率

※下期前提: 原油価格80.0\$/BBL 為替レート82.0¥/\$

※2010年2月2日にトッパー公称能力削減(635千BD→555千BD)

【2】感応度(下期)

	石油事業	石油開発事業
原油 +1 \$/B	+14 億円	+3 億円
為替 +1 円/\$	+14 億円	+3 億円

※上記は原油価格・為替変動の在庫評価益、自家燃コスト、タイムラグに対する影響。(低価法の影響は考慮せず)

※当該感応度は、2010年11月に公表した10年度通期業績予想に基づく内容

【3】原油生産数量

		10年度3Q実績	09年度3Q実績	増減率	出資比率
開発会社 生産数量 (B/D)	アブダビ石油	23,688	24,304	97.5%	63.0%
	カタル石油開発	6,350	6,543	97.1%	75.0%
	合同石油開発	13,808	13,980	98.8%	45.0%

※生産量: プロジェクト会社の期中平均生産量。(各社12月決算会社のため生産期間は1-9月)

※カタル石油開発は2010年7月20日に出資比率を85.7%から75.0%に変更

※合同石油開発は2010年3月29日に出資比率を35.0%から45.0%に変更

		(千KL)			
		10/3Q実績	09/3Q実績	増減	前年同期比
内需燃料油	ガソリン	4,882	5,010	△ 128	97.4%
	灯油	1,394	1,405	△ 11	99.2%
	軽油	3,402	3,420	△ 18	99.5%
	A重油	1,745	1,700	45	102.6%
	4品計	11,423	11,536	△ 113	99.0%
	ナフサ	5,048	5,006	42	100.8%
	ジェット	395	305	90	129.5%
	C重油	1,563	1,882	△ 319	83.0%
	(内 電力C重油)	631	834	△ 203	75.6%
	計	18,429	18,729	△ 300	98.4%
中間留分輸出	軽油	555	754	△ 199	73.6%
	灯油/ジェット	153	110	43	138.7%
	計	708	864	△ 156	81.9%
保税販売他	ジェット	1,217	1,122	95	108.4%
	C重油	401	551	△ 150	72.7%
	その他	279	106	173	263.1%
	計	1,896	1,779	117	106.6%
バーター・その他		7,249	7,600	△ 351	95.4%
総販売数量		28,282	28,972	△ 690	97.6%

単位:億円

	売上高		営業利益		経常利益		経常利益 (在庫評価・低価法影響除き)	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比
石油事業	19,586	2,266	292	346	241	324	279	820
石油化学事業	304	△ 60	△ 2	△ 6	△ 10	△ 44	△ 10	△ 34
石油開発事業	546	139	283	100	278	86	278	86
その他の事業	536	△ 178	4	△ 10	13	△ 4	13	△ 4
消去他	△ 1,014	△ 215	△ 8	35	△ 9	37	△ 9	37
合計	19,958	1,952	569	465	513	399	551	905

※ 石油事業の在庫評価影響額は△38億円(前年同期比△496億円)

※ 石油化学事業の在庫評価影響額は0億円(前年同期比△10億円)

グループ会社(セグメント別)

石油事業 : コスモ石油、コスモ石油販売、コスモ石油ガス、コスモ石油ルブリカンツ他

石油化学事業 : コスモ松山石油、CMアロマ、丸善石油化学(持分法適用会社)、HCペトロケム(持分法適用会社)

石油開発事業 : アブダビ石油、カタル石油開発、合同石油開発(持分法適用会社)他

その他事業 : コスモエンジニアリング、コスモトレードアンドサービス他

設備投資・減価償却費等

単位:億円

	10年度3Q実績	前年同期比
設備投資	542	△ 183
減価償却費等	377	60

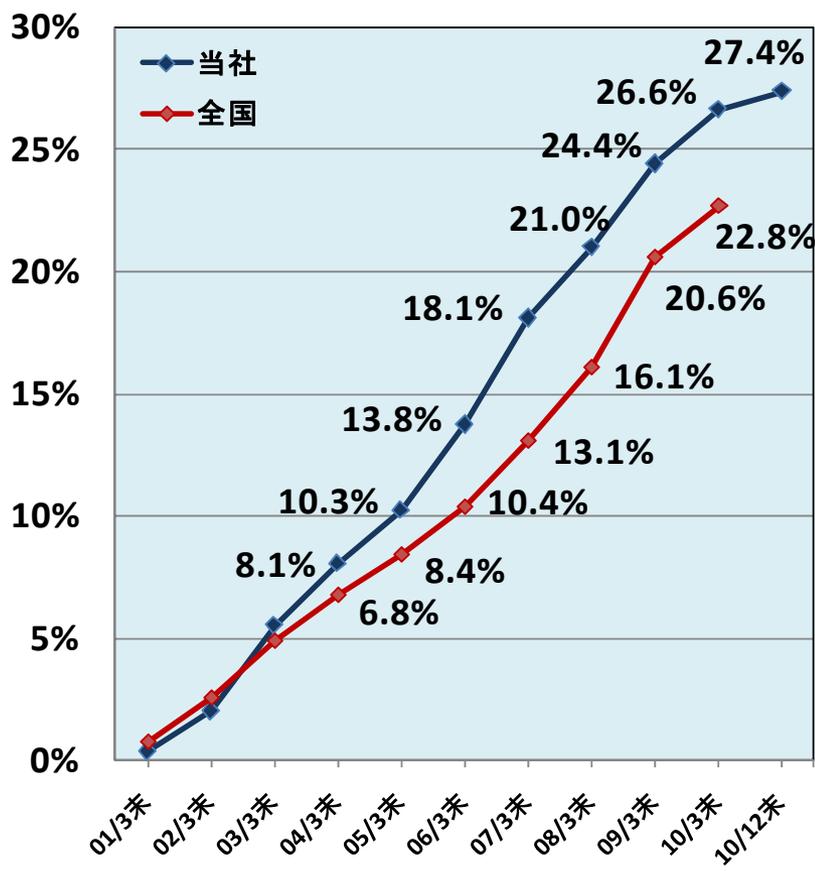
設備投資 セグメント別

単位:億円

	10年度3Q実績	09年度3Q実績	前年同期比
石油事業	368	600	△ 232
石油化学事業	6	6	0
石油開発事業	167	118	49
その他事業	1	1	0
合計	542	725	△ 183

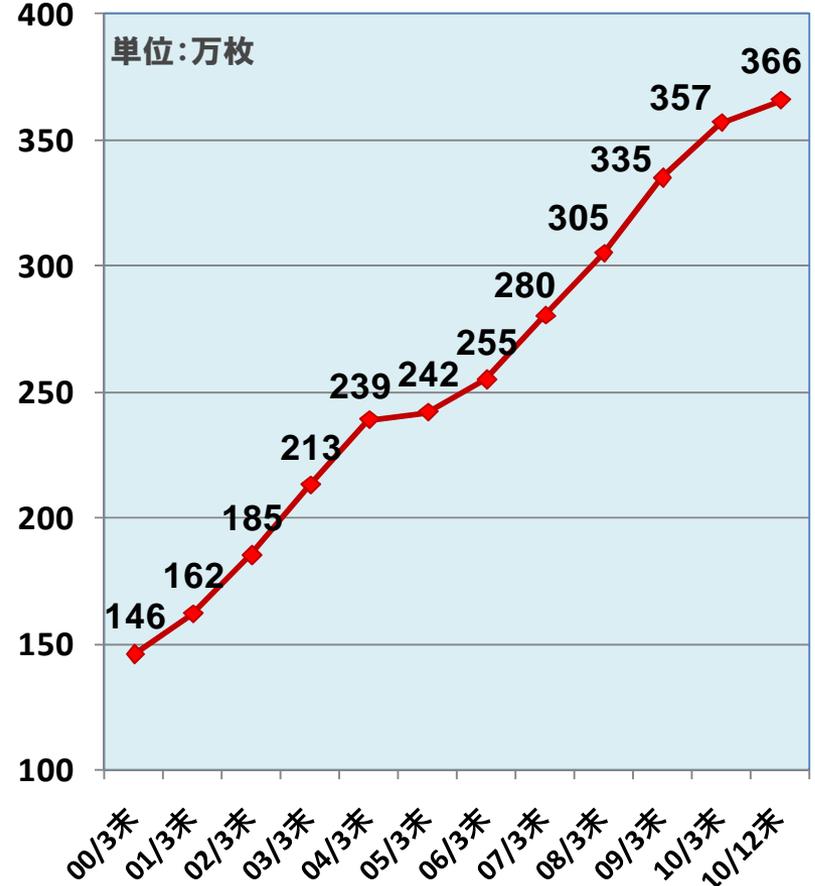
セルフSS件数比率推移

2010年12月末現在 : 1,002SS
 セルフSS比率 : 27.4%



ザ・カード有効枚数推移

2010年12月末現在 : 366万枚



※セルフSS比率: 分母は固定式SSのみ
 ※全国データ出所: 燃料油脂新聞
 ※2010年12月末時点の全国データは未発表

※有効枚数: 発券枚数－脱会者数

【1】人員数推移

	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度	10年12月末
石油単体	1,764	1,729	1,718	1,916	1,957	2,064	2,180	2,149
グループ	3,565	3,480	3,451	3,335	3,299	3,269	3,325	3,308

※各年度3月末時点

※グループ:(08年度まで)石油単体+出向 (09年度以降)石油単体+出向+試傭員+シニア社員

【2】油槽所数推移

	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度	10年12月末
DT数	38	38	38	38	38	38	36	35

【3】運営者別SS数推移(可搬式を含む)

	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度	10年12月末
販社	525	1,065	1,190	1,122	1,104	1,023	1,025	980
特約店	4,517	3,746	3,456	3,294	3,074	2,937	2,786	2,714
合計	5,042	4,811	4,646	4,416	4,178	3,960	3,811	3,694

※05年度までは12月末時点とし、06年度からは3月末時点

【4】セルフSS数推移(【3】の内数)

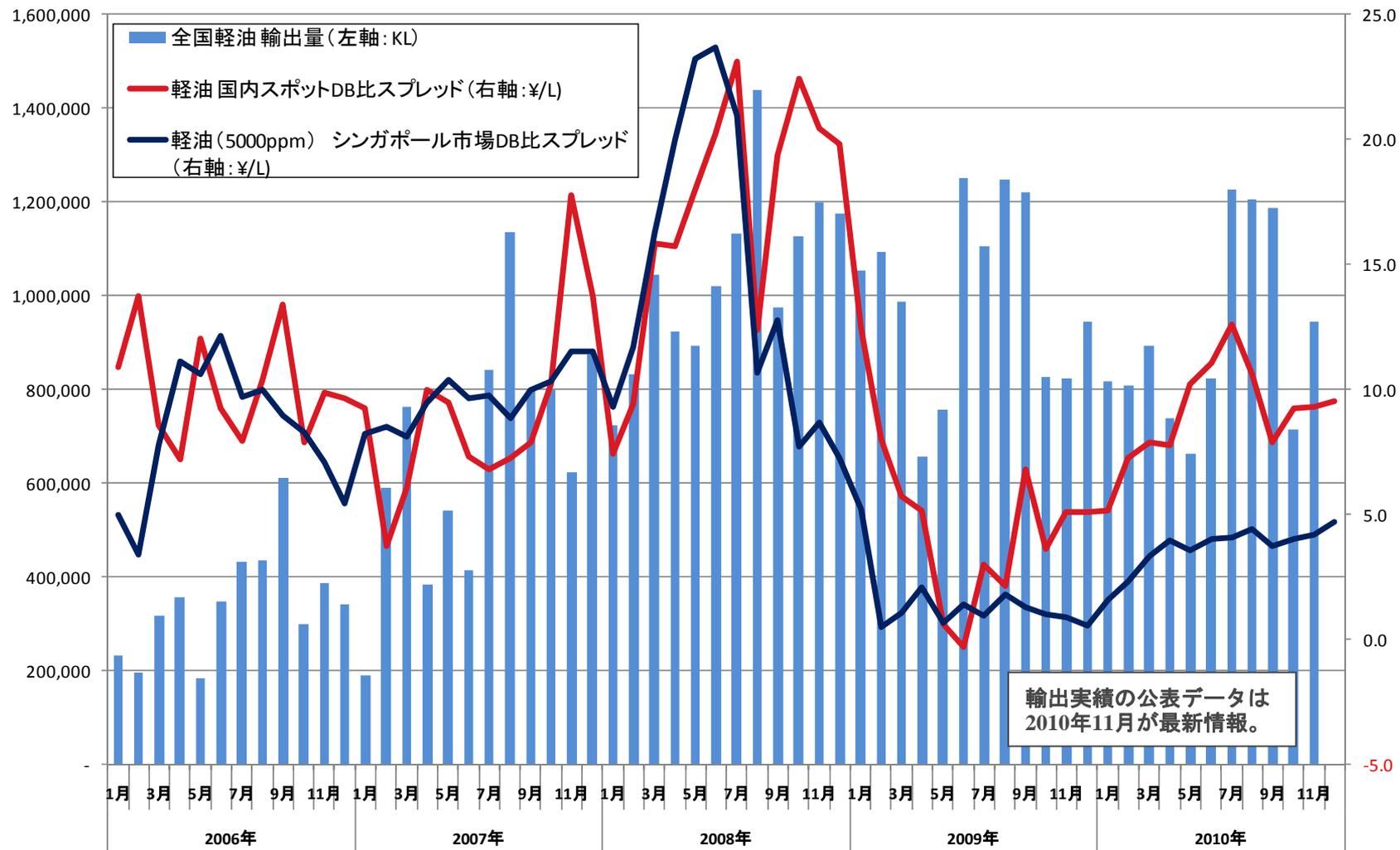
	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度	10年12月末
販社	255	295	370	463	507	551	575	551
特約店	143	188	256	326	360	404	429	451
合計	398	483	626	789	867	955	1,004	1,002

【5】コスモ・ザ・カード枚数推移(06年度よりオーパスも含む数値)

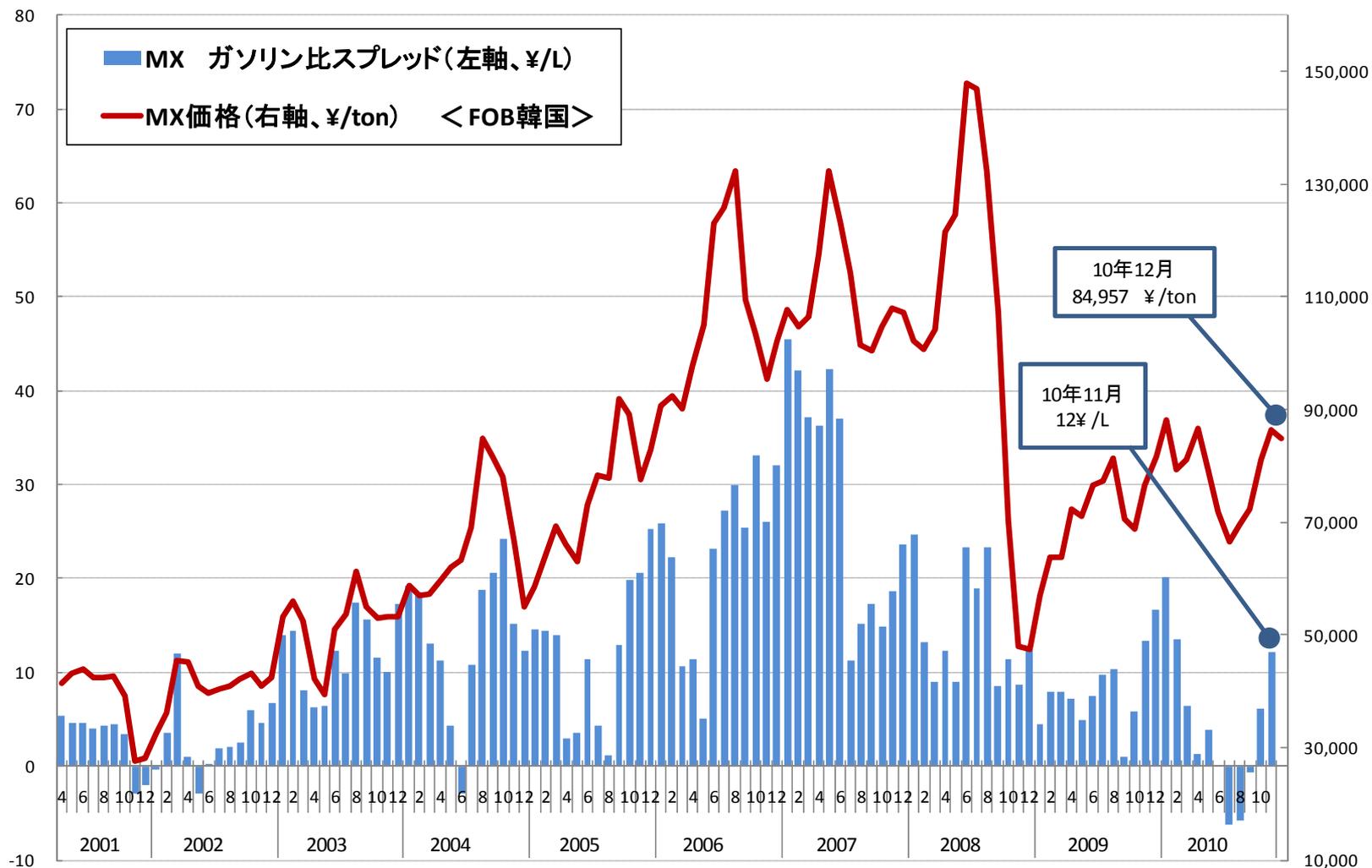
(万枚)

	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度	10年12月末
有効枚数	239	242	255	280	305	335	357	366

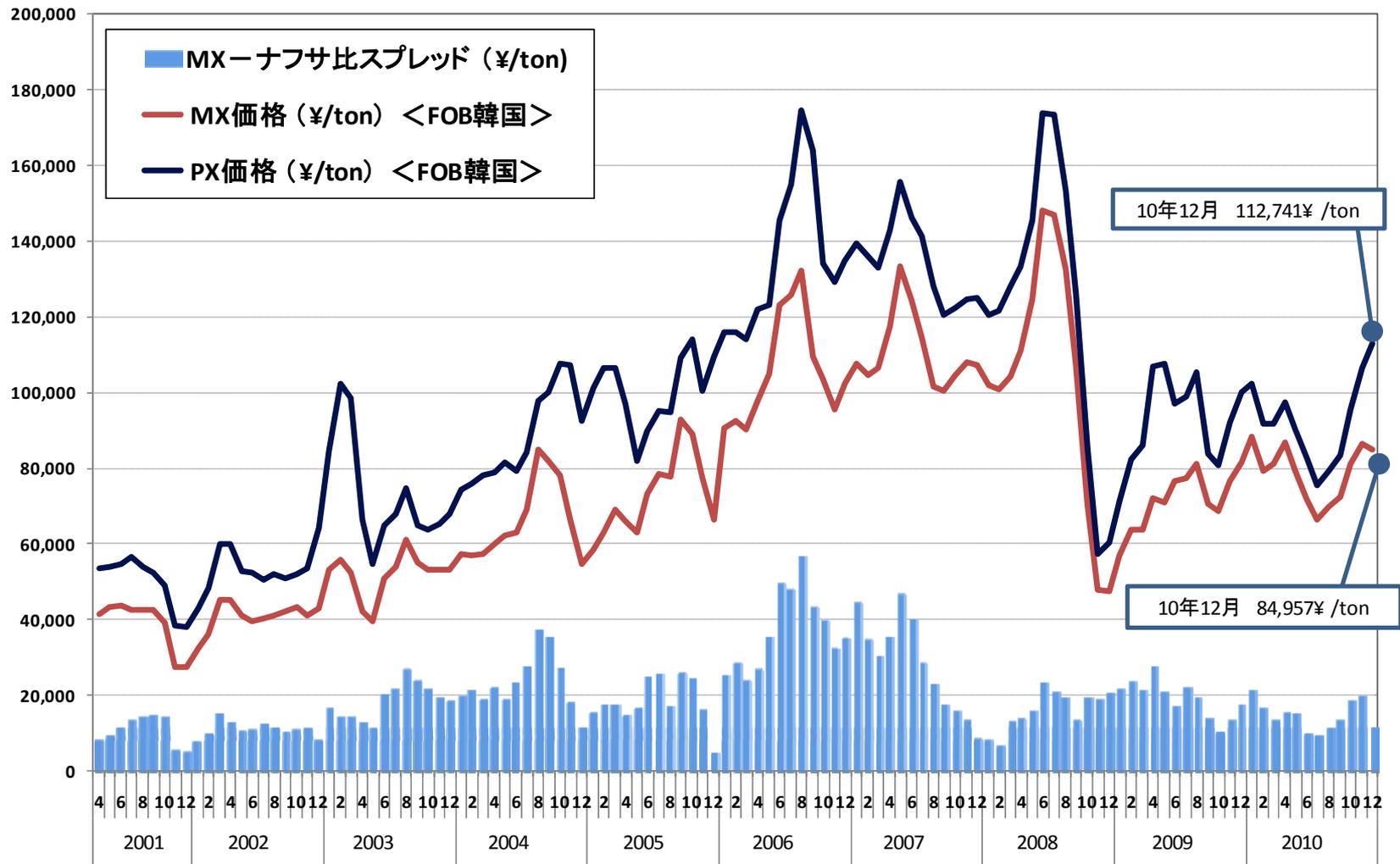
軽油の輸出量と国内／海外マージンの推移



【MX市況】 MX-ガソリン比スプレッドの推移



【PX・MX市況】MX－ナフサ比スプレッドの推移



見通しに関する注意事項

当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。